

30.佐世保市地域公共交通再編実施計画

- 佐世保市交通局を廃止のうえ、西肥自動車が運行の中心となりながら一部をさせばバスに運行委託する運行体制の一体化を実施。
- あわせて、以下の施策を行いバス網の再編を実施することにより、効率化と利便性の向上を達成する。

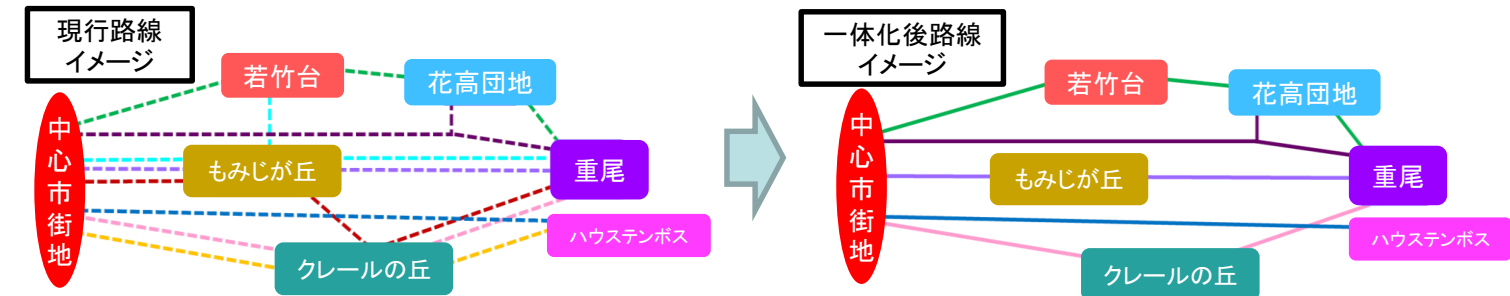


【交通不便地区対策】

- 需要の少ないエリアにおいては、区域運行型のデマンドタクシーへの転換を実施(黒髪地区)
- 比較的需要の多い不便地区対策においては、定時定路線の乗合タクシーを新たに導入(日宇地区)

【路線、経由地の整理】

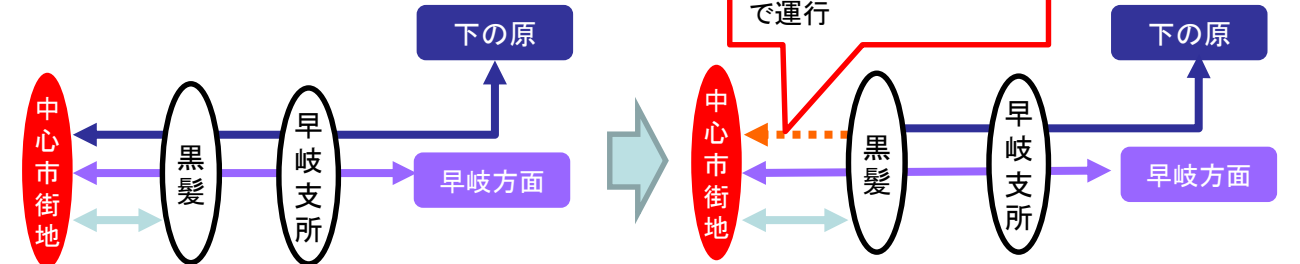
- 経由地を少なくする、経由地を行先にする等の整理により、利用者にわかりやすく



【区間運行バスの設定(運行系統の短縮)】

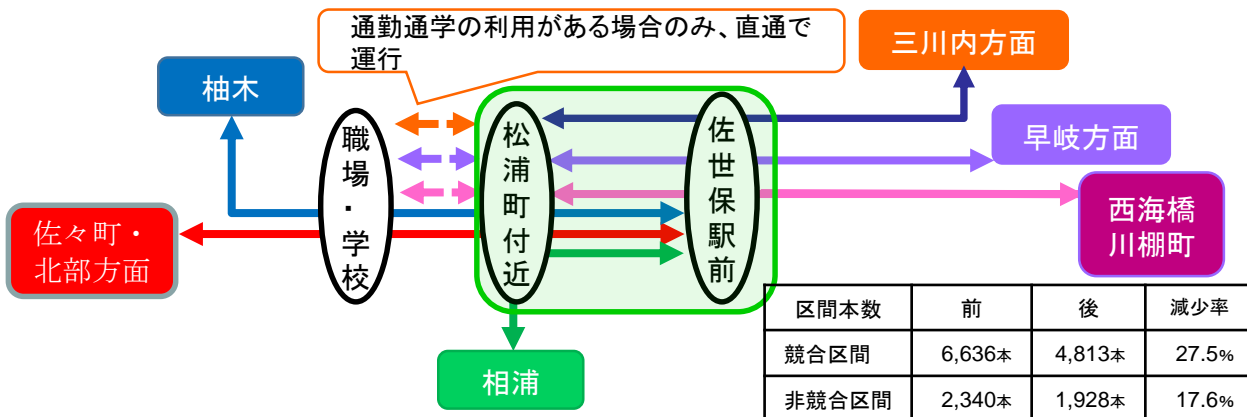
- 朝夕の通勤通学時間帯以外については、行先を地域の主要バス停とし、乗継ぎ

通勤通学の利用がある場合のみ中心市街地まで運行



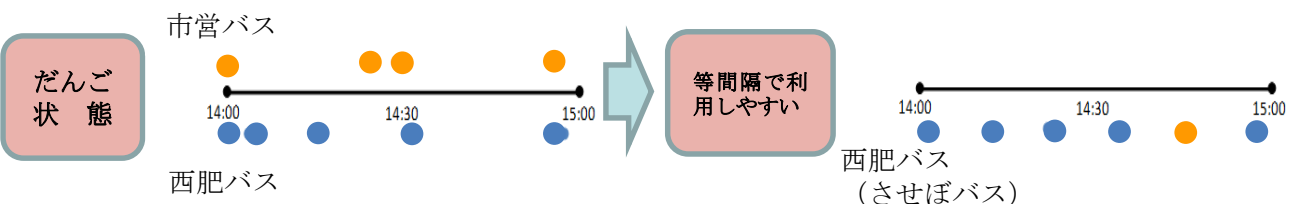
【バス運行本数の適正化】 ※佐世保市全体

- 需給バランスを踏まえ運行本数・ダイヤを設定。中心市街地付近の起終点を佐世保駅・松浦町にまとめ、重複を排除。



【昼間の時刻表の等間隔化】

- 昼間帯のダイヤ設定を一定間隔とする「等間隔化」を行い利便性を確保・向上



その他の利便性向上策

- ① 事業者共通の定期券の設定
- ② 低床バスの導入促進
- ③ 全国共通ICカードの導入
- ④ 佐世保駅前のバス停の整理(事業者別であったものを方面別に)